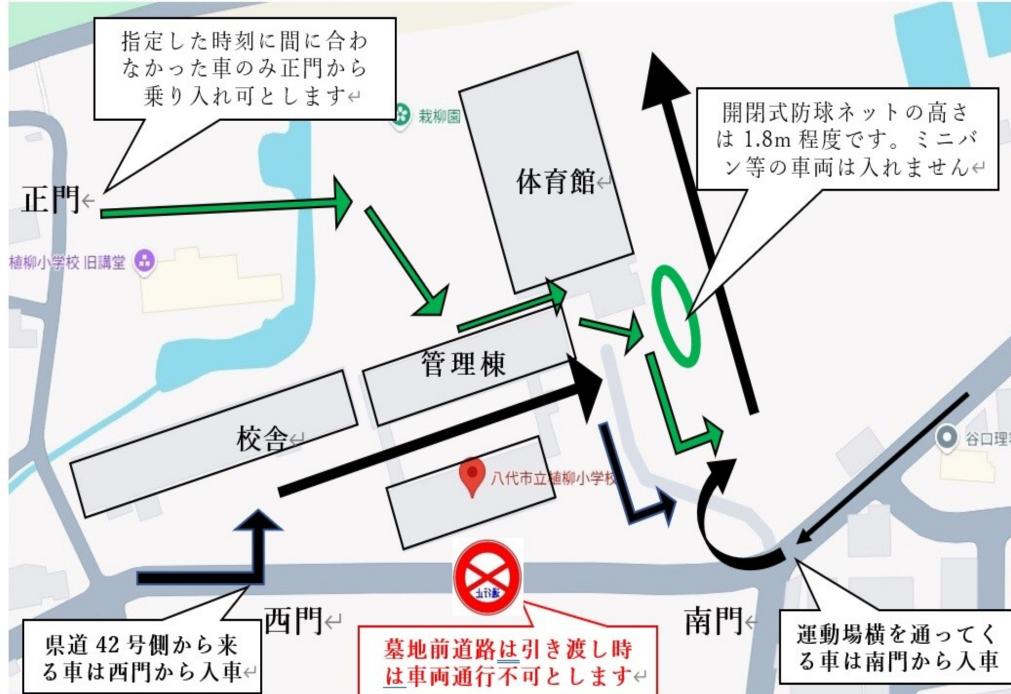


4日（金）に一学期末の授業参観を行いました。それぞれの学級で普段と同じ形の学習を見ていただいたら、学習のまとめの発表会を披露したりした学級もありました。子供たちの様子はいかがだったでしょうか。一学期の授業日数は七十日間あり、終業式まではあとわずかとなりました。最後までしっかりと生活のまとめを指導していきたいと思います。

さて、本来なら授業参観後は各学級で懇談会を行つてきましたが、今回は保護者への児童引き渡し後の車の流れや学校周辺道路への影響等を検証するため、学校への入り方と、児童引き取り後車の進行経路等について一定のルールを説明させていただきました。説明会へのたくさんのご参加とご理解ご協力ありがとうございました。

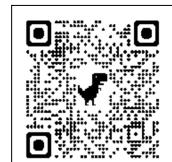
当日は職員の手の関係で、引き渡しの受付をお待たせする時間がありがとうございましたが、学校を出

（1）学校敷地内への入り方



西門と南門から乗り入れをお願いします。指定した時刻に間に合わなかった方は、必ず正門（裁柳園側）から入ってください。楕円で示した場所は開閉式の防球ネットです。

引き渡し説明会



R7年7月7日
文責：校長

た後に周辺の見通しが悪い交差点もスムーズに通行できていたようです。ただ、緊迫した状態の日にどれだけ交通量の変化があるかは未知数です。学校周辺道路は道幅が非常に狭く、どのような方法にすれば少しでも早くスムーズにできるかを今後の反省材料にしたいと思います。

（1）児童引き取り後の動き



今後、引き渡し下校が想定される事案は次のように考えています。

- （一）天候の急変が予想され、児童だけでの下校が困難と判断した場合。
- （二）不審者情報等があり、児童だけでの下校は危険と判断した場合。
- （三）その他の事象で保護者への引き渡しが安全に下校できると判断した場合。

引き渡し下校は「保護者へ引き渡し、安全に帰宅することが最大の目的」になります。お迎えが困難な場合は祖父母等に連絡をしていただくなど、ご家庭の実情に合わせて動いていただきたいと思います。近所のご家庭は車に限定せず徒歩によるお迎えも視野に入れたいと思います。